

事業実績書

団体名	阿東地域づくり協議会
-----	------------

1 地域づくりの活動方針(テーマ)

美緑(みりょく)あるまちづくり、考えてみよういね、やってみよういね

2 今年度、重点的に取り組んだ視点(事業)

①	視点	明治維新を中心とした歴史、文化、伝統を再発見する。		
	事業名	明治維新150年記念事業	決算額	162,475円
②	視点	阿東地域の情報、地域づくりの取り組みなど発信した。		
	事業名	広報誌発行	決算額	514,102円
③	視点	定住促進戦略の取り組み方を勉強する。		
	事業名	周防大島研修視察	決算額	193,745円

3 今年度の重点的視点(事業)に対する評価

検証(成果、来年度以降への改善点等)	自己評価
隊中様頭彰会を通して後世に伝え、歴史を掘り起こしたい。	○
マンネリにならないよう広報誌の作り方の研修をし改善点を習った。	○
過疎高齢化の先進地を視察し取り組みなど聞いてこれからの地域づくりを考えるきっかけになった。	△

◎(大変よくできた) ○(概ねできた) △(課題が残った) ×(全く出来なかった)

4 総括

5地域の協議会を中心に諸事業を展開し、それなりの成果は上がった。しかしながら、すべての世代がふるさとへの誇りを持ちみんなで作る阿東地域を目標とした地域住民総働については課題を残した。一方、少子高齢化に伴う人口減少の中、いつまでも笑顔で安心して暮らせる地域のしくみづくりを目標に研修視察等を実施し、厳しい現状を確認するとともに明日に繋がるまちづくりに決意を新たにしました。

5 事業内容

(1)協議会運営

事業費	6,129,687円
事務局の運営体制	(事務員等の雇用人数) 事務局長1人 事務局員12人 (運営費の主な内容) 事務局人件費、事務費 (成果・評価) 年間を通じて滞りなく事務局運営をおこなった。 (今後に向けて) 地域内はもとより、交流センター及び各機関との連携を強化し、運営体制の充実を図りたい。

5 事業内容 【阿東】

(2) 地域振興

事業名	地域づくり計画推進(視察研修)
事業費	193, 745円
事業概要	(目的) 定住促進戦略の取り組み方など解決の手がかりを探す。 (実施内容) 定住コーディネーターの泉谷勝敏氏のお話を聞き笠原養蜂場を見学した。 (実施時期) 平成31年3月15日 (参加人数) 20名 (成果) ふるさと定住促進協議会の取り組みなどいろいろな話が聞けた。 (評価) これからの課題解決の糸口が見つかった。 (今後に向けて) 問題山積みだが皆で知恵を絞り取り組んでいきたい。

事業名	広報活動(あいらぶあとう 地域広報誌発行、)
事業費	514, 102円
事業概要	(目的) 地域広報誌あいらぶあとうを発行する。 (実施内容) 地域版広報誌の発行、広報誌の作り方講習会を実施。 (実施時期) 平成30年4月～平成31年3月 (参加人数) 3000戸 (成果) 阿東全域に戸別配布した。見やすい広報誌づくりを勉強できた。 (評価) 編集会議を重ね地域の情報を掲載した。 (今後に向けて) より見やすい紙面づくりをめざす。

事業名	地域づくり計画推進(リーダー養成研修会)
事業費	85, 352円
事業概要	(目的) 阿東を担うリーダーを育成する。 (実施内容) 講師を迎え若い人たちと研修会を行う。 (実施時期) 平成30年12月～平成31年3月 (参加人数) 50名 (成果) 次代を担う人材を養成できた。 (評価) 地域間の人材交流及びネットワークづくりのきっかけとなった。 (今後に向けて) 多くの人と共有し地域づくりに役立てたい。

事業名	地域振興活動推進(ありがとうC56おもてなしイベント)
事業費	40, 716円
事業概要	(目的) SL C56号のラストランを地域の住民に告知し地域のおもてなしを実施する。 (実施内容) チラシを3000枚作成した。 (実施時期) 平成30年5月 (参加人数) 3000戸 (成果) 地域の人たちと沿道で手を振り地域を盛り上げた。 (評価) チラシの裏面に運行スケジュールを載せて喜ばれた。 (今後に向けて) SLを活用して地域を盛り上げていきたい。

事業名	地域振興活動推進(明治維新150年記念事業)
事業費	162, 475 円
事業概要	(目的) 明治維新を中心とした歴史、文化、伝統を再発見し、平川奉賛会との交流を図る。 (実施内容) 平川隊中様墓参ツアー、隊中様講演会、隊中様顕彰会立ち上げ。 (実施時期) 4月9日、11月17日、31年3月23日 (参加人数) 14人 50人 40人 (成果) 平川奉賛会との交流がはかられ、阿東隊中様顕彰会が設立された。 (評価) 隊中様を広く知ってもらい各地区の取り組みなどよくわかった。 (今後に向けて) 顕彰会を通して後世に伝え、各地との連携を深めていきたい。

事業名	交流促進事業(石州街道一里塚跡の整理)
事業費	97, 838円
事業概要	(目的) 故郷に眠っている史跡を整理し後世の世代に伝承していく。 (実施内容) 一里塚周辺の伐採草刈り、案内板設置。 (実施時期) 31年2月27日 (参加人数) 23人 (成果) 故郷に眠っている史跡を地域の歴史遺産として発掘できた。 (評価) 国道9号線沿いに入入口案内板を設置し関心を高めている。 (今後に向けて) ウォーキングの散策コースとして整理活用していく。

(3)安心・安全

事業名	自主防災啓発事業(あとう防災減災講演会)
事業費	100, 000円
事業概要	(目的) 防災力と地域のつながりを視点において そのきっかけづくりをしたい。 (実施内容) 陸前高田市語り部の方の講演と地域住民と中高生のパネルディスカッション。 (実施時期) 30年7月28日 (参加人数) 93人 (成果) 今回は避難所運営やコミュニティの再構築について学んだ。 (評価) 中高生をパネリストにして若年層の参加を見込んでいたが参加割合が低かった。 (今後に向けて) 自主防災組織のメンバーや中高生の参加割合を上げる仕組みづくりを考えたい。講演会だけでなく講習会や訓練も検討したい。

(5)環境づくり

事業名	環境実践事業(JR山口線駅トイレ管理費の補助)
事業費	75,084円
事業概要	(目的)各駅舎のトイレの環境整備。 (実施内容)各駅舎のトイレ清掃、管理の補助。 (実施時期)年間 (参加人数)4駅 (成果)各駅舎の清掃ができ地域のイメージアップになった。 (評価)無人駅も補助でき、清潔な駅舎になって利用者に喜んでもらった。 (今後に向けて)清掃を続けきれいなトイレを維持したい。

事業名	環境実践事業(国道315号花壇整備)
事業費	19,497円
事業概要	(目的)環境、道路愛護精神の普及啓発。 (実施内容)国道315号沿いの花壇の草取り花苗の植え替えなど。 (実施時期)平成30年6月25日 11月6日 (参加人数)79人 (成果)約120mの花壇の除草、花苗の植え替え、歩道の清掃、ゴミ拾いができた。 (評価)花壇の維持管理、歩道の清掃作業により参加者の交流が図られ、道路愛護精神の普及啓発が図れた。 (今後に向けて)花壇の規模を縮小したので丁寧に作業ができた。これからも連携して続けていきたい。

事業名	環境実践事業(ふれあい広場整備事業)
事業費	108,000円
事業概要	(目的)ふれあい広場の芝生の育成を促進し雨天時にも駐車場として利用できるよう整備する。 (実施内容)土地のエアレーションを実施した。 (実施時期)平成31年3月26日 (参加人数)3人 (成果)水たまりとなる箇所が減少し芝生の育成にとって良い環境に近づいた。 (評価)今回の事業で、整備に取り組めたことで今後芝生の育成が進み、地域のコミュニティの場として活用が期待される。 (今後に向けて)芝の管理は地域住民で行う。

(6) 地域個性創出

事業名	地域文化・伝統等継承事業(嘉年自治会マップ)
事業費	21, 326円
事業概要	(目的) 貴重な遺跡や文化財など聞き取り調査をし記録保存する。 (実施内容) 聞き取り調査及び現地調査をした。 (実施時期) 通年 (参加人数) 8人 (成果) 今まで知らなかった事柄や遺跡の発見に興味を持ちこの事業に対する思いを強めることができた。 (評価) 編集方針が決まり順次現地調査を行う手順も確認できた。 (今後に向けて) 調査を続けて2年後の完成を目標に取り組んでいきたい。

事業名	生涯学習の里づくり事業(文芸阿東刊行)
事業費	80, 000円
事業概要	(目的) 文学作品発表の場を設ける。 (実施内容) 過去30年にわたり刊行されてきた「文芸阿東」の継続刊行。 (実施時期) 平成31年3月 (参加人数) 61人 (成果) 多くの方から原稿を寄稿してもらい32号を発刊できた。 (評価) 今回は予算がなく発刊が危ぶまれたが無事発刊することができた。 (今後に向けて) 文化発展のため継続刊行できるように努力していきたい。

(注) 事業概要の欄には、事業の目的、事業内容、実施時期、参加予定者数等の項目で概要を記載してください。